

女神まると
タギの国

たぎのくに



さく：養老町教育委員会 中島 和哉
え：山本 彩乃



むかしむかし、ある^{うみ}海に「ワ」と呼ばれる^よ島^{しま}がありました。

^{しま}島には、いくつもの^{くに}国があり、その^{なか}中にゾウたちの暮らす「^{くに}タギの国」がありました。



タギの国は、^{くに}山や海、^{うみ}川に恵まれており、^{かわ}他の国からも^{めぐ}たくさんの^{ほか}舟や^{くに}民がやってきました。^{ふね}^{たみ}

そのためタギの国は、^{くに}いつもにぎやかで^{ゆた}豊かでした。



そんなある日、タギの国に悪い知らせが伝えられました。旅をしていたゾウが、西の国々が手を結び、大陸の珍しい品々を独り占めしようとしているのを見たのです。

「大陸の品々は、ぼくたちにも必要なのに…」タギの国は、あわてて仲のよい東の国々に、このことを知らせました。知らせを聞いた東の国々はとても驚き、すぐに海のそばにある大きな集会所に集まりました。



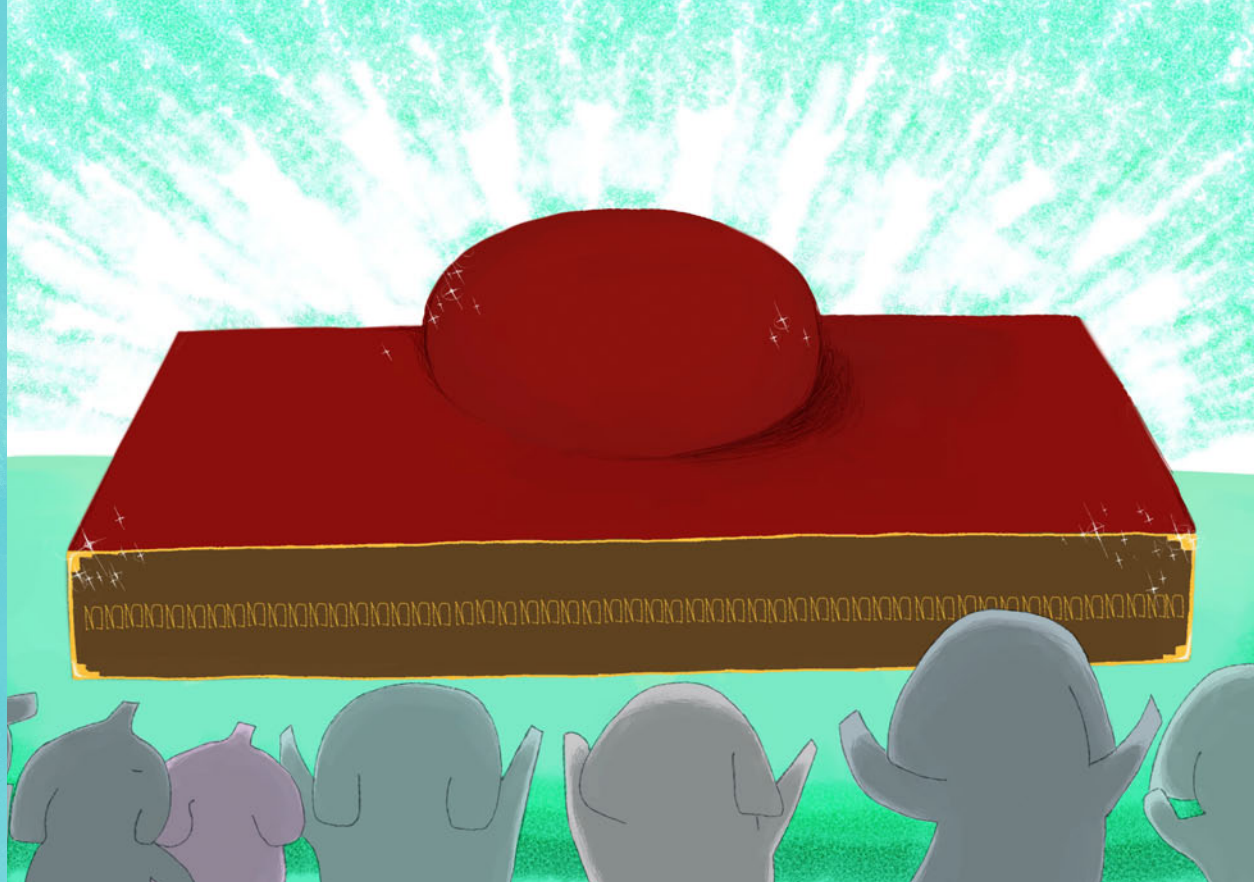
しゅうかい
集会には、たくさんの国が参加し、かいぎ おそ つづ
会議は遅くまで続けました。
「お集まりのみなさん、ご苦労さまでした。話し合いの結果、にし くにくに たいこう われわれ ちから あ
「お集まりのみなさん、ご苦労さまでした。話し合いの結果、西の国々に対抗し、我々も力を合わせるこ
に決まりました。そして、これを記念し、にし くにくに ちか くにくに あたら めがみ
に決まりました。そして、これを記念し、西の国々に近いタギの国に新しく女神さまをお迎えすることと
します。我々により知恵を授け、国々を守ってくださることでしょう。」



つぎ ひ くに めがみ むか じゅんぴ
次の日から、タギの国では、女神さまをお迎えする準備をはじめました。

めがみ むか さいだん ばしょ あたま かたち ぞうびさん やま ちょうじょう
女神さまをお迎えする祭壇の場所は、ゾウの頭の形をした象鼻山にしました。ゾウたちは、山の頂上を

ほ しかく さいだん ま なか まる こしか さくら き う
掘りかえして四角い祭壇をつくり、真ん中に丸い腰掛けをおきました。桜の木も植えました。



ゾウたちのがんばりで、^{ぞうびさん}象鼻山^{さいだん}の祭壇^{りっぱ}は立派なものになりました。

「うん、いいできた。あとは女神さまの大好きな^{めがみ}音楽^{だいす}を^{おんがく}演奏^{えんそう}し、ここへ来^きてくださるのを待^{まち}つことにしよう。」



ゾウたちは祭壇の前に集まり、演奏をはじめました。踊りだすゾウもいました。

演奏は夜になっても続けられましたが、いっこうに女神さまは現れません。

とうとうみんな疲れて眠ってしまいました。



つぎ ひ あさ 次の日の朝、ゾウたちが目を覚ますと、女神さまがほほえみながら祭壇に座っています。

そしてゾウたちにいいました。

「おはよう。」



「タギ^{くに}の国はとてもよい国^{くに}ですね。それに昨日^{きのう}はすばらしい演奏^{えんそう}でした。

どれだけ力^{ちから}になれるか分^わかりませんが、あなたたちが望^{のぞ}む限り、私^{わたし}はタギ^{くに}の国や東^{ひがし}の国^{くに}々^{くに}を見守^{みまも}っていくことにしましょう。」



これを聞いたゾウたちはとても喜びました。

そして、タギの国や東の国々では、女神さまを大切に、困ったことが起こると相談するようになりました。

保護者の皆様へ



岐阜県養老町の歴史文化資源：<http://tagizou.com/>

象鼻山古墳群
電子書籍 発掘調査報告書：<http://tagizou.com/main/elibrary/?report/>

解説 象鼻山3号墳



養老町にある象鼻山の山頂には、東西86m、南北70mの方形区画の中心に、直径17mの円丘を配置した上円下方の祭壇があります。造られたのは西暦2世紀中頃、倭国大乱や、卑弥呼が邪馬台国連合の女王として活躍する少し前のことでした。

本作は、この祭壇（象鼻山3号墳）がどうして造られたのかをテーマにしました。そして、濃尾平野を本質とした複数の有力集団による広域連合体の成立に伴い、象鼻山に天地壇を築いて聖地としたという説を採用しています。

象鼻山は、桜や紅葉が美しく、濃尾平野を一望することもできます。ぜひ、祭壇の円丘に祀られた女神様（弁天様）に会いに、象鼻山を訪れてみてください。

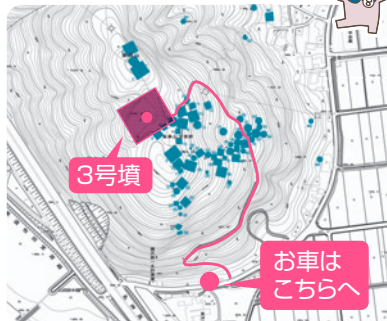
アクセス



車

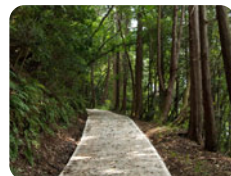
名神高速道路 大垣インターより約30分
関ヶ原インターより約17分

見学ポイント



3号墳

お車は
こちらへ



- 象鼻山のふもとから3号墳まで徒歩約15分
- お車は、象鼻山登山道入口付近の駐車スペースに停めてください。

MAP

詳しい地図は
【[こちら](#)】
(google map)





おしまい